

# 第1-2-(15)債権者不確知(債権の帰属をめぐる争い)

第四号様式(第13条第1項関係) その他の金銭供託の供託書

供託書・OCR用

(雑)

<input type="checkbox"/> 字加入 <input type="checkbox"/> 字削除	係員印	受付	調査	記録	頁 1/2	(第4号様式 印供第34号)
---	-----	----	----	----	----------	-------------------

申請年月日 令和2年5月10日	供託カード番号 ( ) カードご利用の方は記入してください。	法令条項 民法第494条第2項	※売買契約の締結日が令和2年3月31日以前である場合、法令条項は「民法第494条」になります。
供託所の表示 〇 〇 法 務 局			

供託者の住所氏名	住所 甲 県 乙 市 丙 町 一 丁 目 1 番 1 号
	氏名・法人名等 甲 山 太 郎
代表者等又は代理人住所氏名	

被供託者の住所氏名	住所 甲 県 乙 市 丙 町 二 丁 目 2 番 2 号
	氏名・法人名等 乙 野 次 郎

供託金額	百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 1 0 0 0 0 0 0 0	印 年 月 日 <input type="checkbox"/> 供託カード発行
------	--	--

供託の原因たる事実

供託者は、被供託者乙野次郎に対し、令和2年4月1日付け売買契約に基づく100万円の代金債務(弁済期:令和2年5月10日、支払場所:被供託者住所)を負っているところ、令和2年4月20日、下記の確定日付ある債権譲渡通知書が送達された。

ところが、当該債権について、譲渡人である被供託者乙野次郎から、当該債権譲渡通知書は脅迫によって作成されたものであり、本来譲渡の意思はなく、取消しの意思表示をしたため無効であるから当方に支払いされたい旨の文書が令和2年4月25日に送達され、他方、譲受人である被供託者丙川三郎からも支払請求を受けており、被供託者間で債権の帰属について争いがあることから、供託者は真の債権者を確知することができないので、供託する。

記

債権譲渡通知書の表示  
譲渡金額 100万円  
譲渡人 乙野次郎  
譲受人 丙川三郎  
送達年月日 令和2年4月20日

<input type="checkbox"/> 供託により消滅すべき質権又は抵当権
<input type="checkbox"/> 反対給付の内容

備考

(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。

↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。

供託者ナ名 供力氏	コ ウ ヤ マ タ ロ ウ
--------------	---------------

供託書・OCR用

（継続用紙・被供託者）

被 供 託 者 の 住 所 氏 名	<input type="checkbox"/> 及び <input checked="" type="checkbox"/> 又は 該当する□に○印を 記入してください。	住所 甲県丙市丁町三丁目3番3号 氏名・法人名等 丙 川 三 郎
	<input type="checkbox"/> 及び <input type="checkbox"/> 又は 該当する□に○印を 記入してください。	氏名・法人名等
	<input type="checkbox"/> 及び <input type="checkbox"/> 又は 該当する□に○印を 記入してください。	氏名・法人名等

（注）本供託書は折り曲げないでください。